



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

工事資材価格等調査業務

積算書

(当初)

九州農政局
土地改良技術事務所

事業名	土地改良技術				
業務名	工事資材価格等調査業務				
業務別業務名: 工事資材価格等調査業務					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				23,878,000	
・直接人件費	1.000	式		23,878,000	
・・直接人件費	1.000	式		23,878,000	
・・・実態調査 定期調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成	1.000	式	3,111,000	3,111,000	1式当たり
S63003 定期調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,20.00人,50.00人,0.00人	1.000	式	3,111,000	3,111,000	歩A・単A S単 6号
合 計				3,111,000	
・・・実態調査 定期調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成	1.000	式	6,527,000	6,527,000	1式当たり
S63003 定期調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成 0.00人,0.00人,10.85人,10.85人,13.22人,75.57人,33.11人	1.000	式	6,527,083	6,527,083	歩A・単A S単 7号
合 計				6,527,083	
・・・実態調査 次年度調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成	1.000	式	311,000	311,000	1式当たり
S63003 次年度調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,0.00人	1.000	式	311,100	311,100	歩A・単A S単 8号
合 計				311,100	
・・・実態調査 次年度調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成	1.000	式	1,618,000	1,618,000	1式当たり
S63003 次年度調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成 0.00人,0.00人,2.26人,2.26人,6.46人,12.92人,12.22人	1.000	式	1,617,762	1,617,762	歩A・単A S単 9号
合 計				1,617,762	
・・・実態調査 次年度調査(バルブ類単価調査)	1.000	式	513,000	513,000	1式当たり
S63003 次年度調査(バルブ類単価調査) 0.00人,0.00人,1.08人,1.08人,2.09人,3.36人,3.36人	1.000	式	513,329	513,329	歩A・単A S単 10号
合 計				513,329	
・・・実態調査 次年度調査(共同単価調査)	1.000	式	155,000	155,000	1式当たり
S63003 次年度調査(共同単価調査) 0.00人,0.00人,0.40人,1.11人,0.00人,1.05人,0.35人	1.000	式	155,316	155,316	歩A・単A S単 11号
合 計				155,316	
・・・実態調査 次年度調査(事業所別単価調査)	1.000	式	3,922,000	3,922,000	1式当たり
S63003 次年度調査(事業所別単価調査) 0.00人,0.00人,3.50人,3.50人,20.00人,34.60人,27.20人	1.000	式	3,921,990	3,921,990	歩A・単A S単 12号
合 計				3,921,990	
・・・随時調査 土木資材	1.000	式	1,361,000	1,361,000	1式当たり
T00026 土木-A	9.000	項目	20,562	185,058	歩A・単A T単 1号
T00027 土木-B	6.000	項目	50,963	305,778	歩A・単A T単 2号
T00028 土木-C	5.000	項目	78,507	392,535	歩A・単A T単 3号
T00030 土木-E	5.000	項目	95,474	477,370	歩A・単A T単 4号
合 計				1,360,741	
・・・随時調査 施設資材	1.000	式	6,148,000	6,148,000	1式当たり
T00031 施設-A	8.000	項目	32,149	257,192	歩A・単A T単 5号
T00033 施設-C	48.000	項目	118,442	5,685,216	歩A・単A T単 6号
T00035 施設-E	4.000	項目	51,285	205,140	歩A・単A T単 7号
合 計				6,147,548	

事業名	土地改良技術
業務名	工事資材価格等調査業務

業務別業務名: 工事資材価格等調査業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単-1号 *** 主任技師					
	主任技師		人	70,900		歩A・単A
S02115	*** S単-2号 *** 技師(A)					
	技師(A)		人	62,600		歩A・単A
S02115	*** S単-3号 *** 技師(B)					
	技師(B)		人	49,300		歩A・単A
S02115	*** S単-4号 *** 技師(C)					
	技師(C)		人	42,500		歩A・単A
S02115	*** S単-5号 *** 技術員					
	技術員		人	36,700		歩A・単A
S63003	*** S単-6号 *** 定期調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,20.00人,50.00人,0.00人		式	3,111,000		歩A・単A
S63003	*** S単-7号 *** 定期調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,10.85人,10.85人,13.22人,75.57人,33.11人		式	6,527,083		歩A・単A
S63003	*** S単-8号 *** 次年度調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,0.00人		式	311,100		歩A・単A
S63003	*** S単-9号 *** 次年度調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.26人,2.26人,6.46人,12.92人,12.22人		式	1,617,762		歩A・単A
S63003	*** S単-10号 *** 次年度調査(ハルプ類単価調査)					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.08人,1.08人,2.09人,3.36人,3.36人		式	513,329		歩A・単A
S63003	*** S単-11号 *** 次年度調査(共同単価調査)					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.40人,1.11人,0.00人,1.05人,0.35人		式	155,316		歩A・単A
S63003	*** S単-12号 *** 次年度調査(事業所別単価調査)					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.50人,3.50人,20.00人,34.60人,27.20人		式	3,921,990		歩A・単A
S63010	*** S単-13号 *** 打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.06日		回	74,760		歩A・単A
S63010	*** S単-14号 *** 打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.06日		回	62,664		歩A・単A
S63023	*** S単-15号 *** 業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1,A-4,900,10cm,1		式	12,236		歩A・単A
S63031	*** S単-16号 *** 《打合せ(設計旅費・交通費)》					
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,		回	760		歩A・単A
S63031	*** S単-17号 *** 《打合せ(設計旅費・交通費)》					
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,		回	760		歩A・単A
T00026	*** T単-1号 *** 土木-A					
			項目	20,562		歩A・単A
T00027	*** T単-2号 *** 土木-B					
			項目	50,963		歩A・単A
T00028	*** T単-3号 *** 土木-C					
			項目	78,507		歩A・単A
T00030	*** T単-4号 *** 土木-E					

事業名	土地改良技術
業務名	工事資材価格等調査業務

業務別業務名: 工事資材価格等調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
	合計				70,900	算出数量 1,000 人
	単価				70,900	
*** S単-2号 ***						
S02115	技師(A)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1.000	人	62,600	62,600	
	合計				62,600	算出数量 1,000 人
	単価				62,600	
*** S単-3号 ***						
S02115	技師(B)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師(B)	1.000	人	49,300	49,300	
	合計				49,300	算出数量 1,000 人
	単価				49,300	
*** S単-4号 ***						
S02115	技師(C)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(C)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04006 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C)	1.000	人	42,500	42,500	
	合計				42,500	算出数量 1,000 人
	単価				42,500	
*** S単-5号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,700	36,700	
	合計				36,700	算出数量 1,000 人

事業名	土地改良技術
業務名	工事資材価格等調査業務

業務別業務名: 工事資材価格等調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				36,700	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	定期調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,20.00人,50.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	20.00人				
	6)技師Cの人数	50.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師 (B)	20,000	人	49,300	986,000	
R04006	技師 (C)	50,000	人	42,500	2,125,000	
	合 計				3,111,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		3,111,000	
	*** S単- 7号 ***					
S63003	定期調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,10.85人,10.85人,13.22人,75.57人,33.11人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	10.85人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	10.85人				
	5)技師Bの人数	13.22人				
	6)技師Cの人数	75.57人				
	7)技術員の人数	33.11人				
R04003	主任技師	10,850	人	70,900	769,265	
R04004	技師 (A)	10,850	人	62,600	679,210	
R04005	技師 (B)	13,220	人	49,300	651,746	
R04006	技師 (C)	75,570	人	42,500	3,211,725	
R04007	技術員	33,110	人	36,700	1,215,137	
	合 計				6,527,083	算出数量 1,000 式
	単 価		式		6,527,083	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	次年度調査(一般調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師 (B)	2,000	人	49,300	98,600	
R04006	技師 (C)	5,000	人	42,500	212,500	
	合 計				311,100	算出数量 1,000 式
	単 価		式		311,100	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	次年度調査(特別調査)基礎単価平均化ツール入力シート作成		式		1,000	歩A 当たり算出

事業名	土地改良技術					
業務名	工事資材価格等調査業務					
業務別業務名: 工事資材価格等調査業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 2.26人, 2.26人, 6.46人, 12.92人, 12.22人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.26人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.26人				
	5)技師Bの人数	6.46人				
	6)技師Cの人数	12.92人				
	7)技術員の人数	12.22人				
R04003	主任技師	2.260	人	70,900	160,234	
R04004	技師(A)	2.260	人	62,600	141,476	
R04005	技師(B)	6.460	人	49,300	318,478	
R04006	技師(C)	12.920	人	42,500	549,100	
R04007	技術員	12.220	人	36,700	448,474	
	合計				1,617,762	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,617,762	
	*** S単-10号 ***					
S63003	次年度調査(バルブ類単価調査)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.08人, 1.08人, 2.09人, 3.36人, 3.36人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.08人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.08人				
	5)技師Bの人数	2.09人				
	6)技師Cの人数	3.36人				
	7)技術員の人数	3.36人				
R04003	主任技師	1.080	人	70,900	76,572	
R04004	技師(A)	1.080	人	62,600	67,608	
R04005	技師(B)	2.090	人	49,300	103,037	
R04006	技師(C)	3.360	人	42,500	142,800	
R04007	技術員	3.360	人	36,700	123,312	
	合計				513,329	算出数量 1.000 式
	単価		式		513,329	
	*** S単-11号 ***					
S63003	次年度調査(共同単価調査)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.40人, 1.11人, 0.00人, 1.05人, 0.35人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.40人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.11人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	1.05人				
	7)技術員の人数	0.35人				
R04003	主任技師	0.400	人	70,900	28,360	
R04004	技師(A)	1.110	人	62,600	69,486	
R04006	技師(C)	1.050	人	42,500	44,625	
R04007	技術員	0.350	人	36,700	12,845	
	合計				155,316	算出数量 1.000 式
	単価		式		155,316	
	*** S単-12号 ***					

事業名	土地改良技術					
業務名	工事資材価格等調査業務					
業務別業務名: 工事資材価格等調査業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	次年度調査 (事業所別単価調査)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 3.50人, 3.50人, 20.00人, 34.60人, 27.20人			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0		制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし		亜熱帯補正: なし
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0		超勤時間: 0.0
	3) 主任技師の人数	3.50人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	3.50人				
	5) 技師Bの人数	20.00人				
	6) 技師Cの人数	34.60人				
	7) 技術員の人数	27.20人				
R04003	主任技師		3.500 人	70,900	248,150	
R04004	技師 (A)		3.500 人	62,600	219,100	
R04005	技師 (B)		20.000 人	49,300	986,000	
R04006	技師 (C)		34.600 人	42,500	1,470,500	
R04007	技術員		27.200 人	36,700	998,240	
	合計				3,921,990	算出数量 1.000 式
	単価		式		3,921,990	
	*** S単- 13号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.06日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0		制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし		亜熱帯補正: なし
	2) 打合せ	着手前・最終		基本給時間: 8.0		超勤時間: 0.0
	3) 設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.060日				
R04003	主任技師		0.560 人	70,900	39,704	
R04004	技師 (A)		0.560 人	62,600	35,056	
	合計				74,760	算出数量 1.000 回
	単価		回		74,760	
	*** S単- 14号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.06日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0		制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし		亜熱帯補正: なし
	2) 打合せ	中間		基本給時間: 8.0		超勤時間: 0.0
	3) 設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.060日				
R04004	技師 (A)		0.560 人	62,600	35,056	
R04005	技師 (B)		0.560 人	49,300	27,608	
	合計				62,664	算出数量 1.000 回
	単価		回		62,664	
	*** S単- 15号 ***					
S63023	業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 900, 10cm, 1			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0		制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 報告書部数 (部)	1.000		豪雪補正: なし		亜熱帯補正: なし
	2) 規格区分	A-4		基本給時間: 8.0		超勤時間: 0.0

事業名	土地改良技術
業務名	工事資材価格等調査業務

業務別業務名: 工事資材価格等調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)枚数区分(枚)	900		深夜時間:0.0		
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	1.000				
P43500	報告書焼付代(コピー) A-4以下 900枚	1.000	部	11,400	11,400	
P43544	簡易加除式ファイル A4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	789	789	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	1.000	枚	47	47	
	合計				12,236	算出数量 1.000式
	単価		式		12,236	
	*** S単-16号 ***					
S63031	《打合せ(設計旅費・交通費)》		回		1.000回	歩A 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	一般交通機関				
	9)高速道路往復料金(税別)	0円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	380円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	0日				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	380	760	算出数量 1.000回
	合計				760	
	単価		回		760	
	*** S単-17号 ***					
S63031	《打合せ(設計旅費・交通費)》		回		1.000回	歩A 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	一般交通機関				
	9)高速道路往復料金(税別)	0円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	380円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	0日				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	380	760	算出数量 1.000回
	合計				760	
	単価		回		760	

事業名	土地改良技術
業務名	工事資材価格等調査業務

業務別業務名: 工事資材価格等調査業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
*** T単-1号 ***						
T00026	土木-A		項目		1.000 項目	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.020	人	70,900	1,418	S単 1号
S02115	技師(A)	0.020	人	62,600	1,252	S単 2号
S02115	技師(B)	0.100	人	49,300	4,930	S単 3号
S02115	技師(C)	0.210	人	42,500	8,925	S単 4号
S02115	技術員	0.110	人	36,700	4,037	S単 5号
	合計				20,562	算出数量 1.000 項目
	単価		項目		20,562	
*** T単-2号 ***						
T00027	土木-B		項目		1.000 項目	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.080	人	70,900	5,672	S単 1号
S02115	技師(A)	0.090	人	62,600	5,634	S単 2号
S02115	技師(B)	0.210	人	49,300	10,353	S単 3号
S02115	技師(C)	0.370	人	42,500	15,725	S単 4号
S02115	技術員	0.370	人	36,700	13,579	S単 5号
	合計				50,963	算出数量 1.000 項目
	単価		項目		50,963	
*** T単-3号 ***						
T00028	土木-C		項目		1.000 項目	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.090	人	70,900	6,381	S単 1号
S02115	技師(A)	0.100	人	62,600	6,260	S単 2号
S02115	技師(B)	0.340	人	49,300	16,762	S単 3号
S02115	技師(C)	0.620	人	42,500	26,350	S単 4号
S02115	技術員	0.620	人	36,700	22,754	S単 5号
	合計				78,507	算出数量 1.000 項目
	単価		項目		78,507	
*** T単-4号 ***						
T00030	土木-E		項目		1.000 項目	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.170	人	70,900	12,053	S単 1号
S02115	技師(A)	0.350	人	62,600	21,910	S単 2号
S02115	技師(B)	0.370	人	49,300	18,241	S単 3号
S02115	技師(C)	0.500	人	42,500	21,250	S単 4号
S02115	技術員	0.600	人	36,700	22,020	S単 5号
	合計				95,474	算出数量 1.000 項目
	単価		項目		95,474	

事業名	土地改良技術
業務名	工事資材価格等調査業務

業務別業務名: 工事資材価格等調査業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単- 5号 ***					
T00031	施設-A		項目		1.000 項目	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.040	人	70,900	2,836	S単 1号
S02115	技師(A)	0.040	人	62,600	2,504	S単 2号
S02115	技師(B)	0.150	人	49,300	7,395	S単 3号
S02115	技師(C)	0.310	人	42,500	13,175	S単 4号
S02115	技術員	0.170	人	36,700	6,239	S単 5号
	合計				32,149	算出数量 1.000 項目
	単価		項目		32,149	
	*** T単- 6号 ***					
T00033	施設-C		項目		1.000 項目	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	0.140	人	70,900	9,926	S単 1号
S02115	技師(A)	0.160	人	62,600	10,016	S単 2号
S02115	技師(B)	0.520	人	49,300	25,636	S単 3号
S02115	技師(C)	0.920	人	42,500	39,100	S単 4号
S02115	技術員	0.920	人	36,700	33,764	S単 5号
	合計				118,442	算出数量 1.000 項目
	単価		項目		118,442	
	*** T単- 7号 ***					
T00035	施設-E		項目		1.000 項目	歩A 当たり算出
S02115	技師(C)	0.300	人	42,500	12,750	S単 4号
S02115	技術員	1.050	人	36,700	38,535	S単 5号
	合計				51,285	算出数量 1.000 項目
	単価		項目		51,285	

令和8年度

工事資材価格等調査業務

特別仕様書

九州農政局土地改良技術事務所

第1章 総則

第1-1条 適用範囲

本業務の実施に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条 目的

本業務は、農林水産省九州農政局管内における建設資材等の市場における取引実例に基づく価格を調査し、直轄工事等の設計・積算に用いる設計材料単価等を算出するための基礎資料を得るために、「工事資材価格実態調査」（以下「実態調査」という。）及び特殊資材で不定期に行う「工事資材価格随時調査」（以下「随時調査」という。）を対象に、市場での取引実例に基づき価格を決定することを目的に行うものである。

第1-3条 調査対象地域・地区一覧

調査対象範囲は、九州農政局管内における国営農業農村整備事業の実施範囲で、別紙1に示す調査対象地域・地区一覧のとおりである。

なお、随時調査における地区及び市町村詳細はその都度監督職員より指示するものとする。

第1-4条 履行確実性評価の達成状況の確認

本業務の受注に当たり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査項目 a) ～ c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- (2) 審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- (3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- (4) 業務成果品のミス、不備等

第1-5条 管理技術者

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、農業－農業農村工学又は建設-施工計画、施工設備及び積算
	農業	農業土木、農業農村工学
	建設	施工計画、施工設備及び積算

博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木又は、施工計画、施工設備及び積算	

第 1-6 条 担当技術者

担当技術者は、共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

第 1-7 条 配置技術者の確認

共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

(1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

(2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第 1-8 条 保険加入

受注者は、共通仕様書第 1-37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 1-9 条 著作物の使用等

1. 著作物の取り扱い

(1) 受注者は、本業務のため作成し提出する成果物に著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）第 2 条 1 項第 1 号に規定する著作物及び著作権法第 12 条の 2 に規定するデータベースの著作物（以下「著作権等」という。）が含まれる場合には、その使用に関する一切の責任を負うものとする。

(2) 発注者は、本業務の成果物のうち著作物等に該当する部分は、著作者の許諾を得た範囲内において、自由に使用、複製、展示、配布、改変、公表、頒布、譲渡、貸与等できるものとする。

(3) 当該著作物等が受注者の著作物でない場合は、受注者がその責任において当該著作物等の著作者から使用許諾を得て、あらかじめ権利問題等の解決を図っておくものとする。

2. 著作権の譲渡等

一般財団法人建設物価調査会が発行・サービスする「土木コスト情報」、「建設物価」、「Web 建設物価」及び一般財団法人経済調査会が発行・サービスする「土木施工単価」、「積算資料」、「積算資料電子版」（以下、総称して「市販図書等」という。）による調査価格については、業務請負契約書第 6 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項は適用しない。

第2章 作業内容及び条件

第2-1条 調査内容

1. 実態調査

本業務は、貸与する「九州農政局工事資材価格決定要領」に基づき、価格（消費税及び地方消費税を含まず）を調査する。

各調査の調査対象数は別紙2、3に示すとおりである。

以下の（1）及び（2）1）、2）アについては、発注者の標準積算システムに登録等を行うため、別に貸与する「資材等価格表（令和8年4月期）」及び「基礎単価平均化ツール入力シート作成要領」に基づき、別紙7に示す基礎単価平均化ツール入力シート（以下、「入力シート」という。）を作成し提出するものとする。

なお、調査資材等の提出に際しては、一般財団法人建設物価調査会及び一般財団法人経済調査会の単価データの入力を行うものとする。

（1）定期調査

令和8年6月期～令和9年3月期に適用する単価を調査する。

1）一般調査

一般に使用される建設資材のうち、市販図書等に掲載している以下の資材等単価については、受注者は単価データを購入する。

- ア 市場単価及び土木工事標準単価（A）
市販図書等に掲載がある価格である。
- イ 地区資材単価（J）及び地域資材単価（P）
市販図書等に掲載がある資材単価である。
- ウ 機械器具賃料単価（F）
市販図書等に掲載がある機械の賃料である。
- エ 仮設材賃料単価（G）
市販図書等に掲載がある仮設材賃料である。

2）特別調査

一般に使用される建設資材のうち、市販図書等に掲載がない以下の資材単価は第2-3条の条件のほか下記により調査する。

- ア 市場単価及び土木工事標準単価（A）
県単位で価格を設定するものとする。
- イ 地区資材単価（J）
市町村単位で価格を設定するものとする。
- ウ 地域資材単価（P）
県単位で価格を設定するものとする。

（2）次年度調査

令和9年4月期に適用する単価を調査する。

1）一般調査

対象単価区分は、市場単価及び土木工事標準単価（A）、地区資材単価（J）、地域資材単価（P）、機械器具賃料単価（F）及び仮設材賃料単価（G）とし、（1）1）の一般調査によ

るものとする

2) 特別調査

ア 市場単価及び土木工事標準単価（A）、地区資材単価（J）、地域資材単価（P）

対象単価区分は、（1） 2）の特別調査によるものとする。

イ バルブ類単価調査

九州農政局管内国営土地改良事業等で使用する資材価格を調査し、報告は別紙4により提出するものとする。

ウ 共同単価調査

令和9年度に全国の地方農政局国営土地改良事業等で適用する（北海道、沖縄及び管外の離島を除く）地域資材単価（P）について、全国における流通形態を踏まえた価格を調査し、報告は別紙5により提出するものとする。

エ 事業所別単価調査

地区資材単価（J）及び地域資材単価（P）に無い資材について、事業(務)所・支所毎の価格を調査し、報告は別紙6により提出するものとする。

2. 随時調査

（1）調査対象資材

本業務は、貸与する「九州農政局工事資材価格決定要領」に基づき、工事資材価格（消費税及び地方消費税を含まず）を調査する。

なお、調査対象資材は、不定期に価格調査が必要になった、その都度指示する次にあげる特殊な土木資材及び施設資材とする。

【土木資材】

1. 土砂・石材
2. コンクリート
3. 道路舗装材
4. 配管類
5. 管材（バルブ類）
6. コンクリート二次製品
7. 鋼材・鋼製品
8. アスファルト合材
9. セメント
10. 木材類
11. 燃料
12. 爆薬
13. その他の土木資材

【施設資材】

1. ポンプ設備
2. 水門設備
3. 除塵設備
4. ダム管理設備
5. 鋼製付属設備
6. 水管橋設備
7. 電気通信設備
8. その他の施設資材

（2）資材区分及び区分内容

資材区分については、下表の区分内容のとおりとする。

土 木 資 材	
資材区分	区 分 内 容
土木-A	図面の不要な資材。簡単な聞取調査で速やかに調査結果が得られ、（財）建設物価調査会出版図書「建設物価」、「Web 建設物価」及び（財）経済調査会出版図書「積算資料」、「積算資料電子版」（以下「調査会出版図書」という。）掲載品目に準ずる土木資材（原則として市中流通品）。
土木-B	図面の不要な資材。簡単な聞取調査だけでは速やかに調査結果が得られず、調査会出版図書掲載品目に準ずる土木資材（原則として市中流通品）。
土木-C	図面資材。類似品の市場情報を応用するなど、簡単な聞取調査だけでは調査結果が得られず、調査会出版図書掲載品目に準ずる土木資材（原則として市中流通品）。
土木-D	市場での取引が極めて少ない土木資材であり、最頻値の特定ができない、かつ実勢取引価格の算出が困難であるため、発注者から指示のあるメーカー等から見積徴集のみを行う場合。
土木-E	市場での取引において、労務費や直接経費（機械経費等）を含む施工単位当たりの価格でなければ、適切な取引価格が得られない市場単価方式による場合。

施 設 資 材	
資材区分	区 分 内 容
施設－A	図面の不要な資材。簡単な聞取調査で速やかに調査結果が得られ、調査会出版図書掲載品目に準ずる施設資材（原則として市中流通品）。
施設－B	図面の不要な資材。簡単な聞取調査だけでは速やかに調査結果が得られず、調査会出版図書掲載品目に準ずる施設資材（原則として市中流通品）。
施設－C	図面の必要な資材。類似品の市場情報を応用するなどし、簡単な聞取調査だけでは調査結果が得られない施設資材。
施設－D	調査会出版図書掲載品目に準じない、かつ極端に市中流通の少ない特殊な施設資材。
施設－E	市場での取引が極めて少ない施設資材であり、最頻値の特定ができない、かつ実勢取引価格の算出が困難であるため、発注者から指示のあるメーカー等から見積徴集のみを行う場合。

なお、上記についての解釈は以下のとおりとする。

- 1) 同一品目であっても使用予定時期が異なれば別品目扱いとする。
- 2) 図面付き資材（土木－C、施設－C）であっても標準品として判断される場合は土木－A、B又は施設－A、B区分資材扱いとする。
- 3) 上記資材区分によりがたい場合は、別途監督職員と協議するものとする。

（3）調査対象資材数

調査対象資材数については、下表のとおりである。

資材区分	1. 土木資材						2. 施設資材						合計
	土木 －A	土木 －B	土木 －C	土木 －D	土木 －E	小計	施設 －A	施設 －B	施設 －C	施設 －D	施設 －E	小計	
調査対象 資材数	9	6	5	－	5	25	8	－	48	－	4	60	85

第 2－2 条 調査対象業者の選定

1. 建設資材価格

調査対象業者は、調査の目的にあった取引が集中する流通段階（メーカー、問屋及び特約店など）における取扱業者を母集団とし、その中から対象資材の取扱量が多くかつ信頼度の高い代表的な業者を選定する。

選定方法は、対象資材の販売高又は主なメーカーとの取引高、販売エリア等のデータについて各種資料を基に調べるほか、受注者の知識、経験による判断を加え、母集団を代表する上位業者の中から価格を特定するために必要十分な数を選定するものとする。

なお、離島における市場単価及び土木工事標準単価（A）の調査対象業者は、専門業者を複数抽出するものとする。

第 2－3 条 調査価格の条件

1. 取引数量

大口価格の取引数量は、対象となる流通段階における大口需要者との継続的な取引において、最も一般的とみなされる取引数量（市販図書等の掲載基準における大口価格）を基準とする。

2. 荷渡し条件

基本的な荷渡し条件は下表のとおりとする。

資材の種類	基本的な荷渡し条件
土木資材	現場渡し
施設資材	工場裸渡し(機械単体品は荷造費含む)

但し、これによりがたい場合は、通常行われている商習慣に従って、車上渡し及び問屋倉庫渡し等とし、その旨記載するとともに、併せて施設資材は参考質量も調査するものとする。

3. 決済条件

決済条件は、現金決済を原則とする。

なお、60日以内の支払いは、現金決済と同様とする。

4. 注意事項

本業務においては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」「施設機械工事等共通仕様書」及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」等の最新版に適合する資材価格の調査を行うものとする。なお、相互の資料の記載事項に矛盾がある場合や解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-4条 調査方法

1. 実態調査

(1) 定期調査

1) 一般調査

市販図書等に掲載されている価格を調査するものとする。

なお、調査対象となる価格データは、市販図書等の発行元に利用の許諾を得ることとし、それに係る費用を負担するものとする。

2) 特別調査

市販図書等に掲載されていない価格は、調査対象業者へ見積徴集等を行い、電話等で聞き取りを行う等、必要に応じ補足調査を行うものとする。

また、地区資材単価(J)の調査に当たっては、事業(務)所・支所の令和8年度工事実施予定場所により調査地区を設定して調査を行うものとする。調査地区については、契約後に監督職員と相互に確認を行うものとする。

なお、調査対象市郡町村名は別紙1を想定している。

(2) 次年度調査

1) 一般調査

上記の(1)1)に準じて行うものとする。

2) 特別調査

上記の(1)2)に準じて行うものとする。

ア 地区資材単価(J)の調査に当たっては、事業(務)所・支所の令和9年度工事実施予定場所を想定しており、監督職員が指示する調査地区を調査するものとする。

なお、調査対象市郡町村名は別紙1を想定している。

イ 事業所別単価の調査対象資材については、監督職員が指示する調査品目を調査し報告するものとする。

2. 随時調査

調査方法は、通信調査(電話・FAX・郵便・E-mail等)により調査して価格を把

握する。)を基本とし、必要に応じ面接調査(調査対象資材について、メーカー、取扱い業者及び需要者と面接し、価格を把握する。)も併用し、調査するものとする。

第2-5条 調査時期等

1. 実態調査

(1) 定期調査

1) 一般調査

市場単価及び土木工事標準単価(A)は、夏号、秋号、冬号に掲載される単価を調査するものとし、それ以外の単価区分については、令和8年6月号～令和9年3月号の市販図書等の掲載価格を毎月調査するものとする。

2) 特別調査

地区資材単価(J)及び地域資材単価(P)は、改定月の前々月の下旬から改定月の前月の月上旬までの価格を毎月調査するものとする。

なお、価格改定は令和8年6月～令和9年3月を調査対象とする。

(2) 次年度調査

1) 一般調査

市場単価及び土木工事標準単価(A)については、令和9年春号に掲載される単価を調査するものとし、それ以外の単価区分は、令和9年4月号における市販図書等にある単価を調査するものとする。

2) 特別調査

地区資材単価(J)及び地域資材単価(P)については、令和9年2月下旬から3月上旬までの単価を調査するものとし、それ以外の単価区分は令和9年1月下旬から2月上旬までの単価を調査するものとする。

2. 随時調査

調査期間は、依頼日から6週間から8週間程度とする。

ただし、調査期間内に対応出来ない場合は、別途監督職員と協議するものとする。

第2-6条 調査価格の算出

調査及び価格の算出過程において、価格調査としての客観性及び妥当性が確保されているか否かについて、総合的観点から分析を行う。原則として取引の最も多い価格(最頻値)により報告する。なお、価格の算出に当たっては、受注者内部で審査を行わなければならない。

取引実績が少なく、価格の算出が困難なものについては、類似資材の周辺価格や経済動向等を考慮して適正に算出するものとする。

また、調査を行う上で知り得た市販図書等の掲載内容について、調査価格の算出に関する情報は、監督職員に報告し、適正な価格算出のために監督職員と協議するものとする。

第2-7条 プロセスチェック

プロセスチェックは、別途監督職員が指示する20品目程度(実態調査10品目、随時調査10品目)について、価格算出の根拠を提示するものとする。

なお、価格算出の根拠となる資料は次によるものとする。

1. 基礎資料

調査対象業者の選定、価格調査を行ったメーカー等の価格調査状況、価格調査の妥当性を示す資料

2. 受注者内部の審査状況

内部の審査内容及び審査結果を示す資料

3. その他

その他監督職員が指示する資料

第2-8条 再委託

業務請負契約書第7条第1項に規定する「主たる部分」とは、共通仕様書第1-28条に示すほか、次の事項とする。

- (1) 調査実施に当たっての計画策定
- (2) 調査対象業者の選定
- (3) 価格調査の条件（通信調査・面接調査）
- (4) 価格決定資料の作成
- (5) 調査価格の決定

第2-9条 貸与資料

本業務における貸与資料は次のとおりであるが、その取り扱いについては十分留意するとともに、発注者が貸与、提供する全ての資料について、本契約に基づく成果品の作成以外の目的で使用してはならない。

また、使用後は、速やかに返却するものとする。

- (1) 九州農政局工事資材価格決定要領
- (2) 工事資材価格表（令和8年4月期）
- (3) 基礎単価平均化ツール入力シート作成要領
- (4) その他必要と認められる資料

第3章 打合せ

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回：業務着手の段階

第2回：プロセスチェック実施段階

最終回：報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当者は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第4章 成果物

第4-1条 成果物

成果物は共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。
なお、第1-17条第3項は適用しない。

1. 調査報告書

作成段階は以下のとおりとする。

(1) 定期調査（一般調査及び特別調査）

原則、市販図書等に掲載がない資料については調査月、市販図書等に掲載がある資料は価格が掲載される月号の前月24日（24日が休日等の場合は翌営業日）までとする。

なお、報告期限については、受発注者協議のうえ調整することができるものとする。

(2) 次年度調査（一般調査及び特別調査）

令和9年3月10日までとする。

(3) 随時調査

調査完了の都度随時報告するものとする。

2. 標準積算システム取込用単価データ

建設資材単価定期調査及び建設資材価格次年度調査を行った資料については、別紙7に示す入力シートにより作成して提出するものとする。

3. 成果物の電子データ（CD-R等に格納、ウイルス対策実施） 1部

4. 成果物の出力（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可） 1部

第4-2条 成果物の提出先

成果物の提出先は、次のとおりとする

熊本県熊本市東区東町4丁目5-7

九州農政局土地改良技術事務所

第5章 契約変更

第5-1条 契約変更

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

(1) 第1-3条に示す「調査対象地域・地区」に変更が生じた場合

(2) 第2-1条に示す「調査内容」に変更が生じた場合

(3) 第3章に示す「打合せ」に変更が生じた場合

(4) 第4-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合

(5) 履行期間に変更が生じた場合

(6) その他

第5-2条（業務スライドの試行）

(1) 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて（試行）」（令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課

長通知) (URL 「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」) に基づく試行業務である。

- (2) 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不適當となったときは、発注者又は受注者は、業務費の変更を請求することができる。
- (3) (2) の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
- (4) (3) の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。ただし、発注者が(2)の請求を行った日又は受けた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- (5) 業務スライドの試行に係る運用については、(1) に記載の通知に基づくものとする。

第6章 定めなき事項

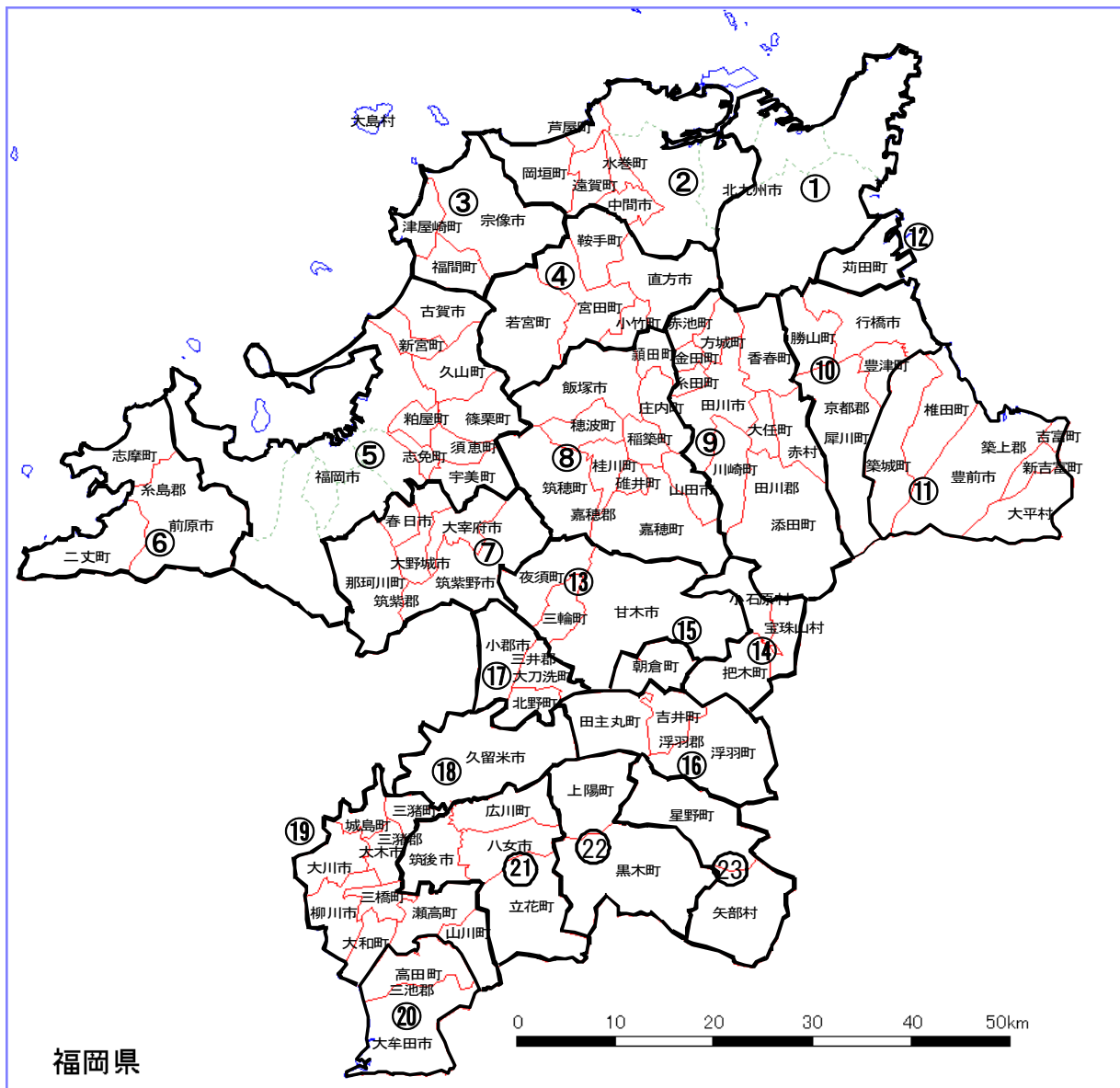
本特別仕様書に定めなき事項又は本業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1 調査対象地域・地区一覧

地域名	事業（務）所名	地区名	調査対象市郡町村名
福岡	北部九州土地改良調査管理事務所 (筑後川下流福岡農業水利事業建設所)	久留米	久留米市
		柳川	大川市、柳川市、三潞郡、山門郡
		大牟田	大牟田市、三池郡
		八女	八女市、筑後市、広川町、立花町
佐賀	北部九州土地改良調査管理事務所	鳥栖	鳥栖市、三養基郡
		佐賀	佐賀市、佐賀郡（富士町を除く）、神埼郡（三瀬村、脊振村を除く）
		武雄	武雄市、多久市、小城市、杵島郡
	筑後川下流右岸農地防災事業所	鳥栖	鳥栖市、三養基郡
		佐賀	佐賀市、佐賀郡（富士町を除く）、神埼郡（三瀬村、脊振村を除く）
		武雄	武雄市、多久市、小城市、杵島郡
長崎	北部九州土地改良調査管理事務所 (環境調整課)	諫早	諫早市、大村市、北高来郡
熊本	北部九州土地改良調査管理事務所 (天草分室)	天草	河浦町、牛深市
	八代平野農業水利事業所	八代	八代市、八代郡（東陽村、泉村を除く）
	宇城農地整備事業所	松橋	宇土市、不知火町、下益城郡（砥用町を除く）
	玉名横島海岸保全事業所	玉名	玉名市、荒尾市、玉名郡
	八代海岸保全事業所	八代	八代市、八代郡（東陽村、泉村を除く）
	北部九州土地改良調査管理事務所 (産山村駐在)	波野	産山村、波野村
大分		竹田	竹田市、直入郡
	駅館川農地整備事業所	宇佐	宇佐市、宇佐郡
	西国東海岸保全事業所	豊後高田	豊後高田市、西国東郡
宮崎	一ツ瀬川農業水利事業所	西都東部	西都市東部（※一ツ瀬ダムより東部）
		木城南部	木城町南部（烏子橋より南部）
		児湯	児湯郡（西米良村、木城町を除く）
	南部九州土地改良調査管理事務所	須木	小林市北部（※木浦木地区）、須木村
鹿児島(1)	南部九州土地改良調査管理事務所 (鹿児島支所)	大隅	曾於郡
		鹿児島	鹿児島市、串良町、東串良町、高山町、吾平町
鹿児島(4)	喜界島農業水利事業所	喜界	喜界町

※調査対象市郡町村名は平成12年12月19日現在の名称を表記

福岡県(23地区)



※平成12年12月19日現在

件名：福岡 県番号：40

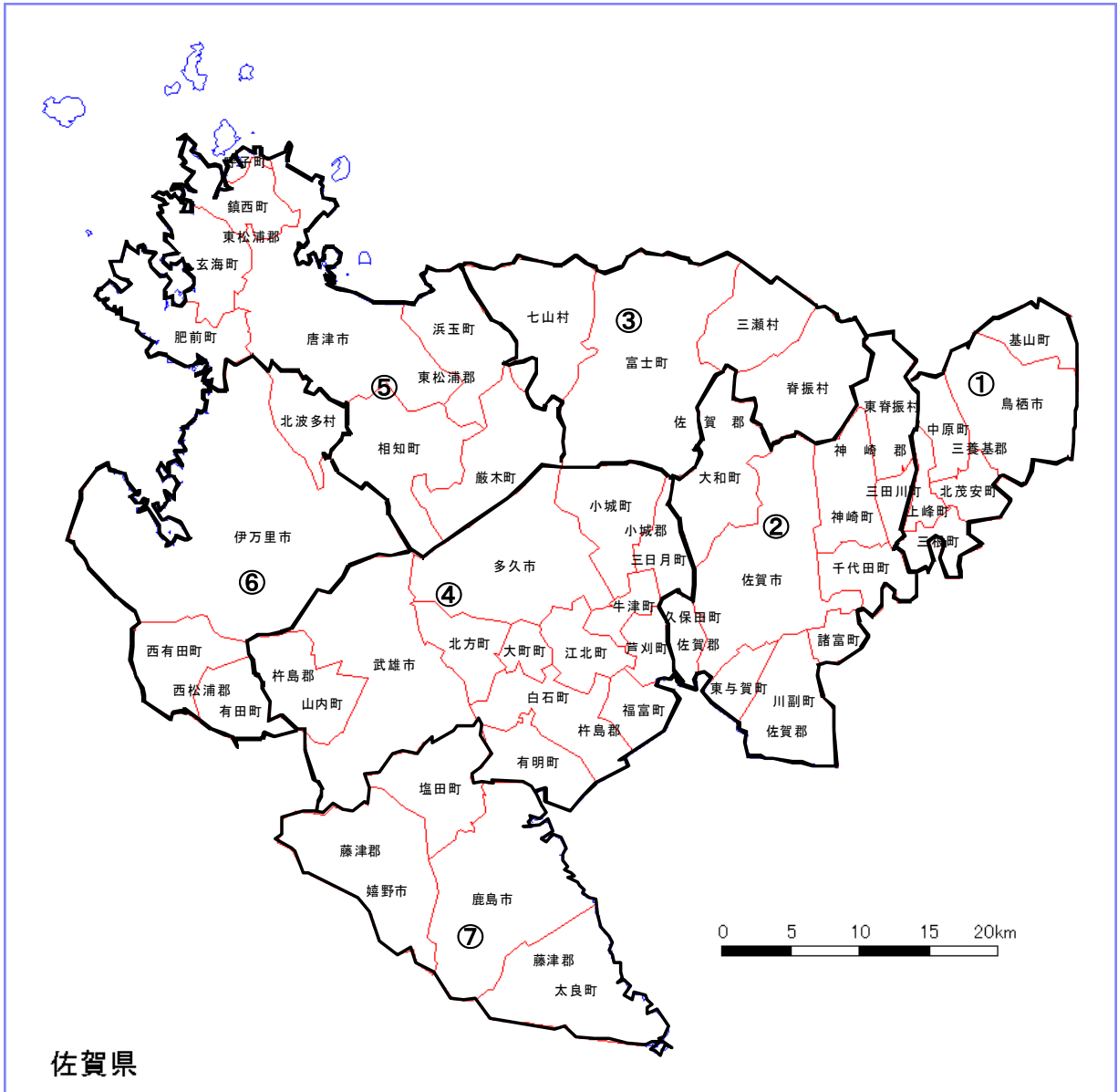
地区	小倉北区	八幡西区	宗像	直方	福岡	前原
地区番号	01	02	03	04	05	06
同一市場 ゾーン	門司区 小倉南区 戸畑区 小倉北区	八幡東区 若松区 八幡西区 遠賀郡 中間市	宗像郡 ※大島村を除く 宗像市	鞍手郡 直方市	福岡市 粕屋市 古賀市	糸島郡 前原市

地区	大野城	飯塚	田川	行橋	豊前	苅田
地区番号	07	08	09	10	11	12
同一市場 ゾーン	大野城市 太宰府市 筑紫野市 春日市 筑紫郡	飯塚市 嘉穂郡 穂田市	田川市 田川郡	行橋市 京都郡 ※苅田町を除く	豊前市 築上郡	苅田町

地区	甘木	杷木	朝倉	浮羽	小郡	久留米
地区番号	13	14	15	16	17	18
同一市場 ゾーン	甘木市 夜須町 三輪町	杷木町 小石原村 宝珠山村	朝倉町	浮羽郡	小郡市 三井郡	久留米市

地区	柳川	大牟田	八女	黒木	矢部	
地区番号	19	20	21	22	23	
同一市場 ゾーン	大柳市 川瀬郡 三山門郡	大牟田市 三池郡	八女市 筑後市 広立町 川花町	黒木町 上陽町	矢部村 星野村	

佐賀県(7地区)



※平成12年12月19日現在

件名：佐賀 県番号：41

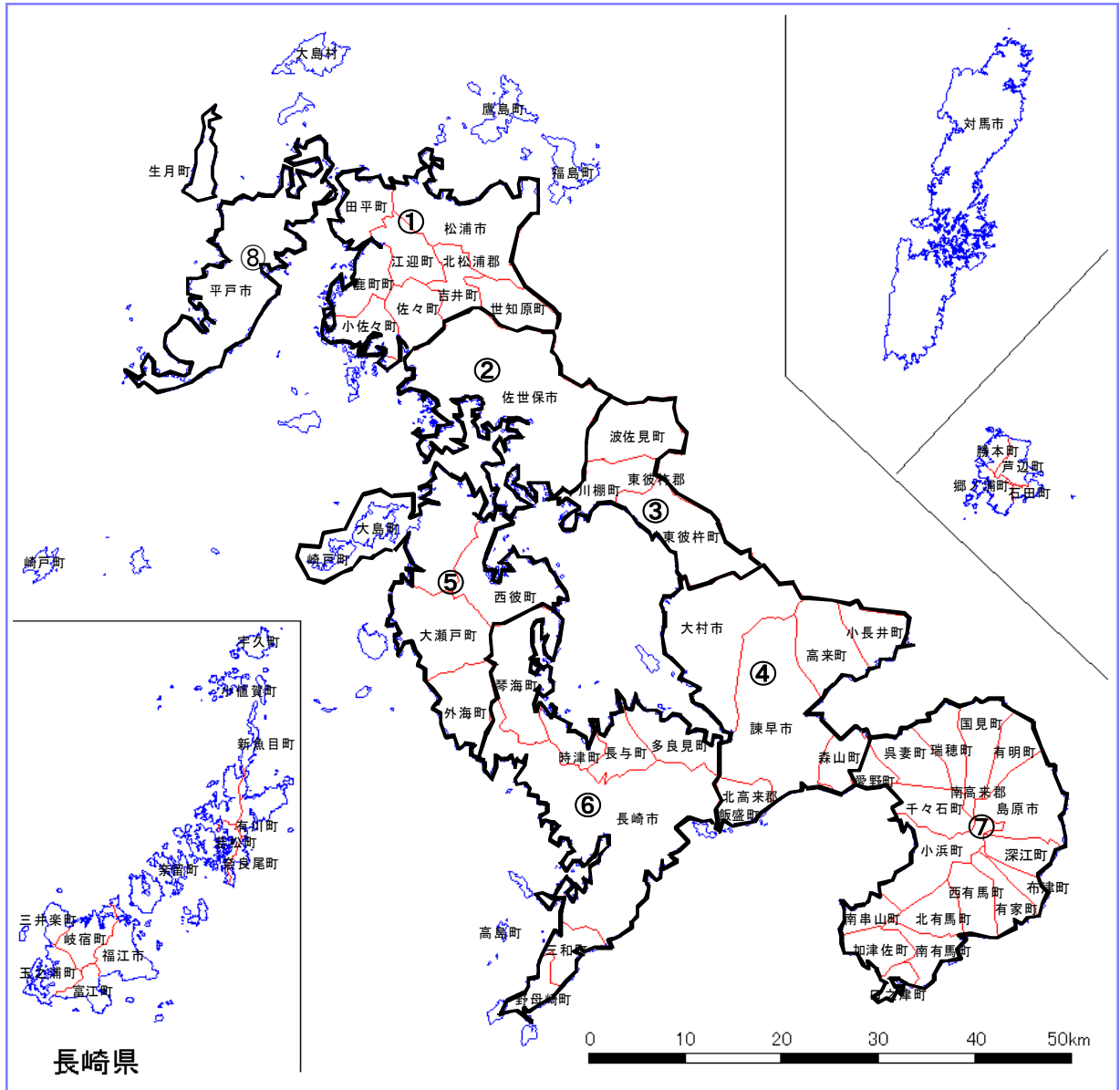
地区	鳥栖	佐賀	三瀬	武雄	唐津	伊万里
地区番号	01	02	03	04	05	06
同一市場 ゾーン	鳥栖市 三養基郡	佐賀市 佐賀郡 ※富士町を除く 神埼郡 ※三瀬村を除く ※脊振村を除く	三瀬村 脊振村 富士山	武雄市 多久城島 小杵	唐津市 東松浦郡 ※七山村を除く ※北波多村を除く	伊万里市 西松浦郡 北波多村

地区	鹿島					
地区番号	07					
同一市場 ゾーン	鹿島市 藤津郡					

地区						
地区番号						
同一市場 ゾーン						

地区						
地区番号						
同一市場 ゾーン						

長崎県(8地区)



※平成12年12月19日現在

件名：長崎 県番号：42

地区	松浦	佐世保	東彼杵	諫早	大瀬戸	長崎
地区番号	01	02	03	04	05	06
同一市場 ゾーン	松浦市 北松浦郡	佐世保市	東彼杵郡	諫早市 大村市 北高来郡	外海町 西彼戸町 大瀬戸町 西海島町 大崎	長崎市 三和町 香焼町 野母崎町

地区	島原	平戸				
地区番号	07	08				
同一市場 ゾーン	島原市 南高来郡	平戸市 生月町				

地区						
地区番号						
同一市場 ゾーン						

地区						
地区番号						
同一市場 ゾーン						

地区	玉名	菊池	合志	旭志	大津	長陽
地区番号	01	02	03	04	05	06
同一市場 ゾーン	玉名市 荒尾市 玉名郡	菊池市 山鹿市 鹿本郡 七水町	西合志町 合志町	旭志村	大津町 菊陽町	長陽村

地区	小国	波野	阿蘇	熊本	矢部	砥用
地区番号	07	08	09	10	11	12
同一市場 ゾーン	小国町 南小国町 高森町東部 ※国道265号より東部	産山村 波野村	阿蘇町 一の宮町 白水村 高森町西部 ※高森町東部を除く 久木野村 蘇陽町	熊本市 西原村 嘉島町 益城町 御船町 甲佐	矢部町 清和村	砥用町

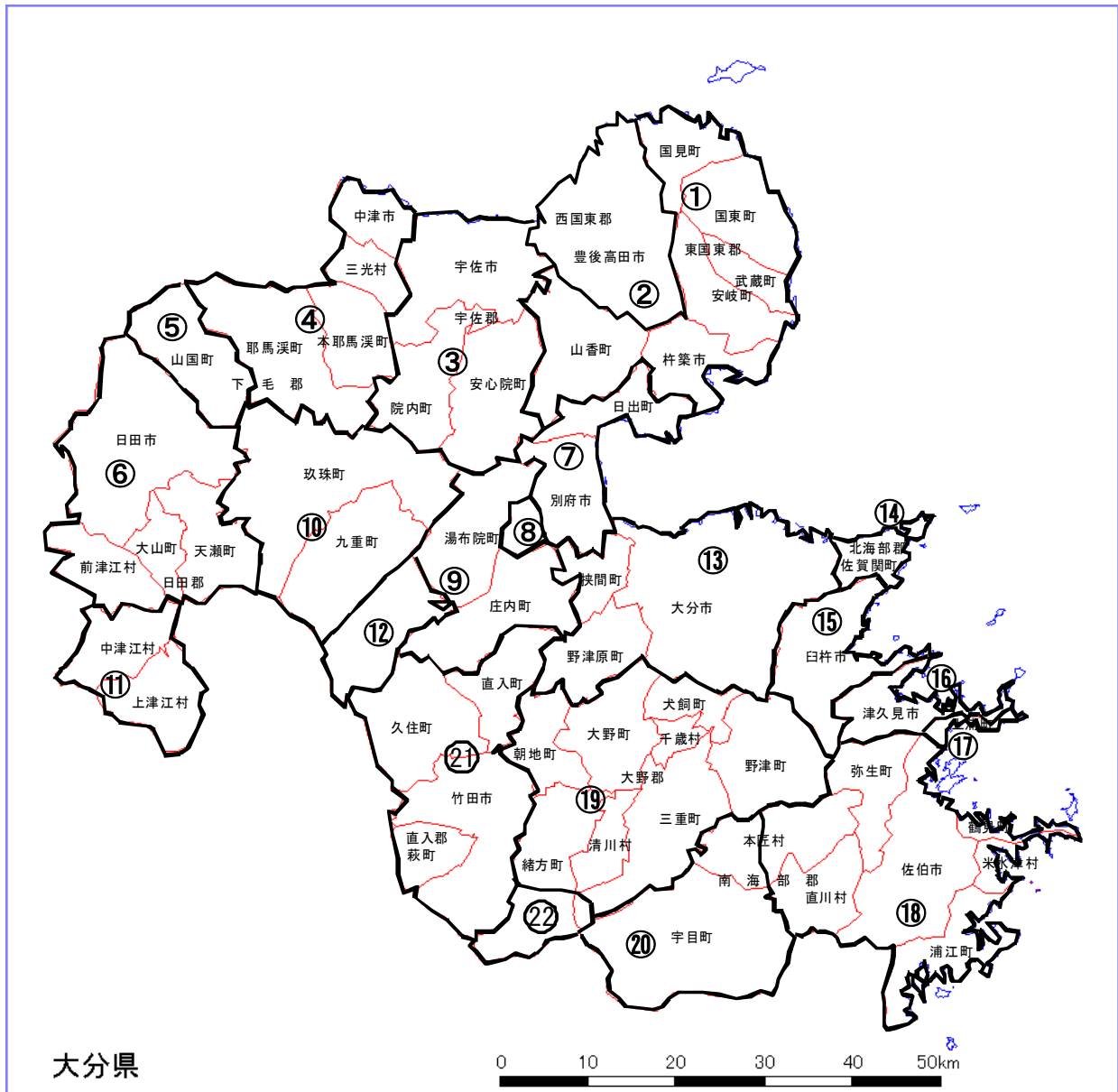
地区	松橋	三角	東陽	泉西部	泉東部	八代
地区番号	13	14	15	16	17	18
同一市場 ゾーン	宇土市 不知火町 下益城郡 ※砥用町を除く	三角町	東陽村	泉村西部 ※注) 1	泉村東部 ※泉村西部を除く	八代市 八代郡 ※東陽村を除く ※泉村を除く

地区	水俣	人吉	五木	天草		
地区番号	19	20	21	22		
同一市場 ゾーン	水俣市 芦北郡	人吉市 球磨郡 ※五木村を除く ※水上村を除く ※多良木町を除く ※球磨村北部を除く ※球磨村南部を除く ※注) 2	五木村 水上村 多良木町 球磨村 ※球磨村中部を除く	河浦町 牛深市		

注) 1. イ) 国道445号と県道縦木小川線の交差点
 ロ) 主要地方道小川泉線の笹越トンネル
 ハ) 県道久連子落合線の郡境
 以上3点を結んだ西側地域

注) 2. 球磨村の北部、中部、南部の区分は国道219号より2km以内を中部として考える。

大分県 (22地区)



※平成12年12月19日現在

件名：大分 県番号：44

地区	杵築	豊後高田	宇佐	中津	山国	日田
地区番号	01	02	03	04	05	06
同一市場 ゾーン	杵築市 東国東郡 山香町	豊後高田市 西国東郡	宇佐市 宇佐郡	中津市 下毛郡 ※山国町を除く	山国町	日田市 日田郡 ※中津江村を除く ※上津江村を除く

地区	別府東部	別府西部	湯布院	玖珠	津江	九重
地区番号	07	08	09	10	11	12
同一市場 ゾーン	別府市東部 ※別府西部を除く 日出町	別府市西部 ※東山地区 ※城島地区 ※内成地区	湯布院町 庄内町	玖珠町 九重町北部 ※飯田地区を除く	中津江村 上津江村	九重町南部 ※飯田地区

地区	大分	北海部	臼杵	津久見	上浦	佐伯
地区番号	13	14	15	16	17	18
同一市場 ゾーン	大分市 狭間町 野津原町	北海部郡	臼杵市	津久見市	上浦町	佐伯市 南海部郡 ※上浦町を除く ※本匠村西部を除く ※宇目町を除く

地区	大野	宇目	竹田	三重		
地区番号	19	20	21	22		
同一市場 ゾーン	大野郡 ※三重町南部を除く ※清川村南部を除く ※緒方町南部を除く	宇目町 本匠村西部 ※宇根原地区以西	竹田市 直入郡	三重町南部 ※中津留・奥畑・大白谷 清川村南部 ※大白谷地区 緒方町南部 ※尾平地区		

宮崎県 (36地区)



※平成12年12月19日現在

件名：宮崎 県番号：45

地区	北浦	北川	延岡市東部	日之影北部	高千穂北部	延岡
地区番号	01	02	03	04	05	06
同一市場ゾーン	北浦町	北川町	延岡市東部 ※延岡西部を除く	日之影町北部 ※上戸川橋より北部	高千穂町北部 ※荒神橋、白滝橋、渡内橋より北部	延岡市 ※追内町より西部

地区	北方	日之影南部	五ヶ瀬	諸塚	北郷村	門川
地区番号	07	08	09	10	11	12
同一市場ゾーン	北方町	日之影町南部 高千穂町南部 ※04, 05を除く	五ヶ瀬町	諸塚村 西郷村西部 ※小八重橋より西部	北郷村	門川町

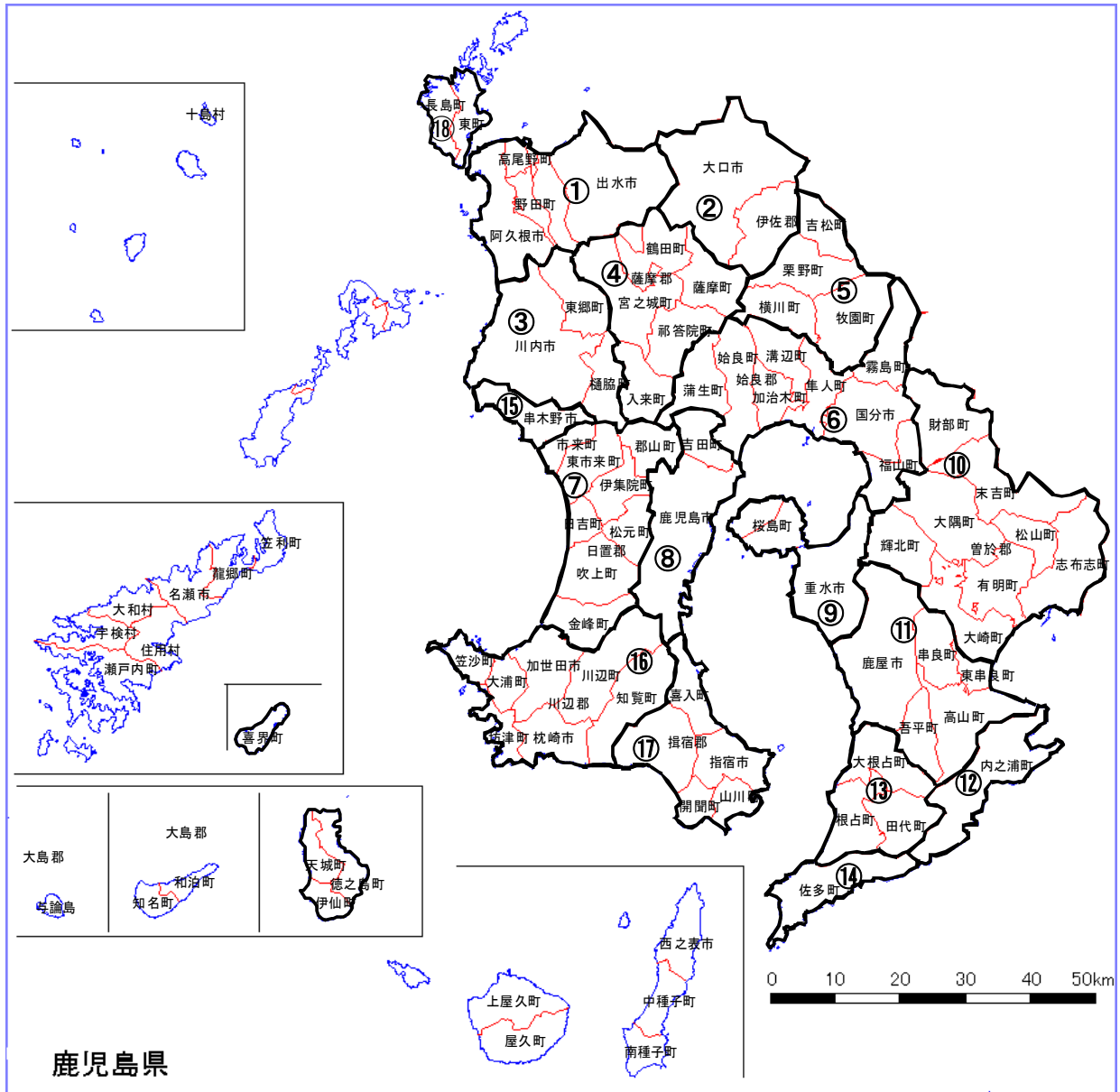
地区	日向	東郷	西郷東部	南郷	椎葉北部	椎葉南部
地区番号	13	14	15	16	17	18
同一市場ゾーン	日向市	東郷町	西郷村東部 ※小八重橋より東部	南郷村	椎葉村北部 ※飯干峠より北部	椎葉村南部 ※飯干峠より南部

地区	西米良北部	西都西部	木城北部	木城南部	児湯	西都東部
地区番号	19	20	21	22	23	24
同一市場ゾーン	西米良村北部 ※尾股地区を除く	西都市西部 ※一ツ瀬がムより北部	木城町北部 ※烏子橋より北部	木城町南部 ※烏子橋より南部	児湯郡 ※西米良村を除く ※木城町を除く	西都市東部 ※一ツ瀬がムより東部

地区	西米良南部	須木	東諸県	宮崎	えびの	高崎
地区番号	25	26	27	28	29	30
同一市場ゾーン	西米良村南部 ※尾股地区	小林市北部 ※木浦木地区 須木村	東諸県郡	宮崎市 宮崎郡 ※田野町を除く	えびの市 小林市南部 西諸県町 ※須木村を除く	高崎町

地区	田野	都城	北郷町	日南	串間西部	串間南部
地区番号	31	32	33	34	35	36
同一市場ゾーン	田野町	都城市 北諸県郡 ※高崎町を除く	北郷町	日南市 日南郷	串間市西部 ※都井の村より西部	串間市東部 ※都井の村より南部

鹿児島県(18地区)



十

※平成12年12月19日現在

件名：鹿児島 県番号：46

地区	出水	大口	川内	宮之城	栗野	国分
地区番号	01	02	03	04	05	06
同一市場 ゾーン	阿久根市 出水市 野田町 高尾野町	大口市 伊佐郡	川内市 樋脇町 東郷町	薩摩郡 ※樋脇町を除く ※東郷町を除く	吉松町 栗野町 横川町 牧園町	国分市 始良郡 ※吉松町を除く ※栗野町を除く ※横川町を除く ※牧園町を除く

地区	伊集院	鹿児島	垂水	大隅	鹿屋	内之浦
地区番号	07	08	09	10	11	12
同一市場 ゾーン	日置郡	鹿児島市 吉田町	垂水市 桜島町 鹿児島市 ※桜島	曾於郡	鹿屋市 串良町 東串良町 高山町 高吾平町	内之浦町

地区	大根占	佐多	串木野	加世田	指宿	長島
地区番号	13	14	15	16	17	18
同一市場 ゾーン	大根占町 根占町 田代町	佐多町	串木野町	加世田市 枕崎市 川辺郡	指宿市 揖宿郡	長島町 東町

地区	徳之島	沖永良部	喜界			
地区番号	—	—	—			
同一市場 ゾーン	徳之島町 天城町 伊仙町	和泊町 知名町	喜界町			

別紙2 定期調査数一覧

1-1. 定期調査（令和8年度）（一般調査）

（単位：データ）

単価区分	市販図書名	令和8年						令和9年			合計	
		6月期	7月期	8月期	9月期	10月期	11月期	12月期	1月期	2月期		3月期
市場単価・土木工事標準単価（A）	土木コスト情報		2,120			2,120			2,120			6,360
	土木施工単価		2,120			2,120			2,120			6,360
地区資材単価（J）	建設物価、Web建設物価	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	6,070
	積算資料、積算資料電子版	237	237	237	237	237	237	237	237	237	237	2,370
地域資材単価（P）	建設物価、Web建設物価	6,610	6,610	6,610	6,610	6,610	6,610	6,610	6,610	6,610	6,610	66,100
	積算資料、積算資料電子版	5,823	5,823	5,823	5,823	5,823	5,823	5,823	5,823	5,823	5,823	58,230
機械器具賃料単価（F）	建設物価、Web建設物価	896	896	896	896	896	896	896	896	896	896	8,960
	積算資料、積算資料電子版	904	904	904	904	904	904	904	904	904	904	9,040
仮設材賃料単価（G）	建設物価、Web建設物価	2,656	2,656	2,656	2,656	2,656	2,656	2,656	2,656	2,656	2,656	26,560
	積算資料、積算資料電子版	2,648	2,648	2,648	2,648	2,648	2,648	2,648	2,648	2,648	2,648	26,480
合計	土木コスト情報		2,120			2,120			2,120			6,360
	土木施工単価		2,120			2,120			2,120			6,360
	建設物価、Web建設物価	10,769	10,769	10,769	10,769	10,769	10,769	10,769	10,769	10,769	10,769	107,690
	積算資料、積算資料電子版	9,612	9,612	9,612	9,612	9,612	9,612	9,612	9,612	9,612	9,612	96,120

1-2. 定期調査（令和8年度）（特別調査）

（単位：データ）

単価区分	令和8年						令和9年			合計	
	6月期	7月期	8月期	9月期	10月期	11月期	12月期	1月期	2月期		3月期
市場単価・土木工事標準単価（A）		163			163			163			489
地区資材単価（J）	171	171	171	171	171	171	171	171	171	171	1,710
地域資材単価（P）	598	598	598	598	598	598	598	598	598	598	5,980
合計	769	932	769	769	932	769	769	932	769	769	8,179

別紙3 次年度調査数一覧

1-1. 次年度調査（令和9年度）（一般調査）（単位：データ）

単価区分	市販図書名	合計
市場単価・土木工事標準単価（A）	土木コスト情報	2,120
	土木施工単価	2,120
地区資材単価（J）	建設物価、Web建設物価	607
	積算資料、積算資料電子版	237
地域資材単価（P）	建設物価、Web建設物価	6,610
	積算資料、積算資料電子版	5,823
機械器具賃料単価（F）	建設物価、Web建設物価	896
	積算資料、積算資料電子版	904
仮設材賃料単価（G）	建設物価、Web建設物価	2,656
	積算資料、積算資料電子版	2,648
合計	土木コスト情報	2,120
	土木施工単価	2,120
	建設物価、Web建設物価	10,769
	積算資料、積算資料電子版	9,612

1-2. 次年度調査（令和9年度）（特別調査）（単位：データ）

単価区分	合計
市場単価・土木工事標準単価（A）	163
地区資材単価（J）	171
地域資材単価（P）	1,049
合計	1,383

2. 次年度調査（令和9年度）（バルブ類単価調査）（単位：データ）

単価区分	合計
バルブ類単価	138

3. 次年度調査（令和9年度）（共同単価調査）（単位：データ）

単価区分	合計
共同単価	24

別紙3 次年度調査数一覧

4. 次年度調査（令和9年度）（事業所別単価）

（単位：データ）

地域名	事業(務)所	地区名	数量
福岡	北部九州土地改良調査管理事務所 (筑後川下流福岡農業水利事業建設所)	久留米	-
		柳川	-
		大牟田	-
		八女	-
佐賀	北部九州土地改良調査管理事務所	鳥栖	-
		佐賀	-
		武雄	-
	筑後川下流右岸農地防災事業所	鳥栖	-
		佐賀	31
長崎	北部九州土地改良調査管理事務所(環境調整課)	諫早	-
熊本	北部九州土地改良調査管理事務所(天草分室)	天草	-
	八代平野農業水利事業所	八代	96
	宇城農地整備事業所	松橋	89
	玉名横島海岸保全事業所	玉名	-
	八代海岸保全事業所	八代	8
	北部九州土地改良調査管理事務所(産山村駐在)	波野	7
大分	駅前川農地整備事業所	竹田	15
		宇佐	249
		西国東海岸保全事業所	豊後高田
宮崎	一ツ瀬川農業水利事業所	西都東部	30
		木城南部	11
		児湯	11
	南部九州土地改良調査管理事務所	須木	-
鹿児島(1)	南部九州土地改良調査管理事務所(鹿児島支所)	大隅	-
		鹿屋	19
鹿児島(4)	喜界島農業水利事業所	喜界	113
九州	九州農政局事業(務)所	全地区	1
合計			690

基礎単価平均化ツール 入力シート

○○調査会

単価適用時期 令和○年○月期

